



会議参加者の集合写真

**国際会議**  
『ILC meeting 2018』  
2月20日から3日間、一関市でILCに関連する国際会議「ILD meeting 2018」が開催されました。この国際会議では、世界中からILD（※）に関する研究者など約70人が

今回は、ILC関係の国際会議と中学生科学体験研修についてお知らせします。



市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー（以下ILC）計画」について最新情報をお届けします

# 希望のひかり

第52回

参加し、測定器の建設へ向けた技術的な課題を協議しました。

この国際会議は、平成26年に本市で開催されてから県内では4年ぶりの開催。国内外の研究者などによる意見交換のほか、鈴木厚人岩手県立大学長が東北の受け入れ態勢を説明しました。

参加した研究者へのおもてなしとして、県南広域振興局はILC絵画コンクールの応募作品を展示しました。会議に合わせて市国際交流協会では、参加した海外研究者の急病などに対応するための医療通訳体制を整えました。

ILC建設候補地に近い場所で開催された今回の「ILD meeting 2018」。その成果と

して、研究者の皆さんにこの土地の風土を感じていただけたこと、議論がより深まったことを期待しています。

※ILD:「International Large Detector」の略称で、ILCで使用される測定器。直訳で「国際大型測定器」のこと。高さは10m以上、重さは1万t以上にもなる。ILCでは、ILDと「SiD (Silicon Detector)」の2種類の測定器を使用し、電子と陽電子の衝突現象を捉えヒッグス粒子などの性質に迫る

## 中学生科学体験研修

市教育委員会は、中学生の科学に対する興味関心を高め、科学的な知識や科学的思考力等の資質・能力を向上させる



ILCの重要機器の前で説明を受ける生徒たち

とともに、次代の奥州市を担うリーダー的人材の育成を図



佳作

水沢南小学校6年 大平 桜 さん  
「ILCで建物たくさん岩手県」  
自然がたくさんな岩手県が、ILCで建物がたくさんな岩手県になったように描きました。



佳作

水沢小学校6年 佐藤 美良 さん  
「ILCと見るみんなの未来」  
目を描いて、その目がILCと宇宙を見るようにしました。目の中は、色とりどりに鮮やかにしました。



審査員特別賞

水沢南小学校6年 高橋 新 くん  
「北上山地にILC」  
紅葉の北上山地につくられるILCを表現しました。



審査員特別賞

水沢小学校6年 伊藤 心知 さん  
「世界を広げるILC」  
背景をグラデーションに宇宙は暗く山の方は薄くしました。トンネルからわざと光をはみ出させ、迫力を出しました。ILCの文字を地球柄にしました。

おうしゅうヒッグスくんの ILC 絵画コンクール  
市入賞作品紹介 3

